

2016年08月10日

ドローンと大型風船を組み合わせた、エンターテインメントソリューション  
「バルーンカム」※のライセンス提供を開始

パナソニック株式会社は、ドローンと大型風船を融合し、スポーツやイベントなどでさまざまな演出が可能なドローンシステム「バルーンカム」※の開発・製造、販売に関するライセンスの提供を8月1日より開始しました。

「バルーンカム」は、塩化ビニール等の生地で構成され、ヘリウムが充填されるバルーン部分、およびローターユニット、フレーム、コントローラー、無線受信機とバッテリー部を合わせたドローン部で構成される当社が開発した法人向け小型無人航空機であり、当社は本年6月に、その試作機を完成させました。

「バルーンカム」は、風船内にドローン全体を組み込んだ構造とすることで、安全性を高めたものになっています。さらに、プロペラの推進力を最適制御することにより、飛行の安定性と機動性を両立したこれまでにないドローンシステムとなっています。「バルーンカム」の機体にカメラやLED、プロジェクターを搭載することで、ボディ全体を生かした光の演出や情報表示が可能となっています。



当社開発の「バルーンカム」の試作機

当社は「バルーンカム」の開発・製造、販売に関するライセンス提供を行うことで、エンターテインメント業界、広告業界など、さまざまな業種・業態での「バルーンカム」の有効活用を推進していきます。

※「バルーンカム」はパナソニック株式会社の商標です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。